

# Fly to the FUTURE

野間中学校 第2学年  
学年通信 1月号  
平成28年1月15日発行

年末から新年にかけて、各地から春のような暖かさが報告されました。スーパーエルニーニョが原因と言われています。平均気温の上昇が海水温にまで影響を与え、海に蓄えられた熱が今度は大気の温度上昇を引き起こしているようです。例年1月から2月にかけては寒さの底ですが、今年は、この暖冬で様々なものに影響が出そうです。病気も例年と同じではないかもしれませんがインフルエンザは、これからが流行期です。体調を整え、備えて行きましょう。

学年主任 赤間 昭

## 1月・2月の予定

### ～1月行事予定～

- 17日(日) 美浜町タウンマラソン
- 21日(木) ⑤百人一首大会
- 24日(日)～30日(土) 全国学校給食週間
- 25日(月) 朝会
- 27日(水)～29日(金) 3年生個人懇談会のため45分授業

### ～2月行事予定～

- 1日(月) 朝会
- 3日(水) 入学説明会 ⑥部活動見学
- 8日(月) 朝会
- 17日(水) 学年末テスト ①技家 ②理 ③体
- 18日(木) 学年末テスト ①社 ②国 ③美 3年生愛校作業
- 19日(金) 学年末テスト ①英 ②数 ③音 3年生お祝い給食のため給食カット
- 22日(月) 朝会
- 24日(水) 水①～⑤ ⑥卒業式練習
- 25日(木) ①木③②木④③DT④DT ⑤⑥卒業式練習
- 26日(金) 金①～④ ⑤⑥送る会
- 29日(月) 朝会

# 2016 今年の抱負



## 2A

- 僕は、まもなく最高学年として野間中学校を引っ張っていくこととなります。なので、自分達から周囲に発信していけるようになりたいです。もう2年生も終わりに近づいてきました。とっとも早く過ぎていく中学校生活を楽しく、後悔のないように過ごしていきたいです。(前田 向貴)
- 今年は、中学校生活最後の年であり、受験生となる年でもあります。生活、勉強、部活など、何事にも全力を尽くす、という事が私の抱負です。今、学級、部活でリーダーという役割をいただいています。その役割に応じた言動をしっかりと、とりたいたと思います。そして、悔いが残らないようにしたいです。(中野はるか)
- 今年の抱負は、「もっと活発に活動する。」ということです。昨年は、あまり注意したりできなかったのも、もっとみんなをまとめていきたいです。(大岩令奈季)
- 私の今年の抱負は、「何事にもがんばる！」です。3学期は3年生に向けての最後の準備期間です。3年生になったときに悔いが残らないようにしたいです。また、行事なども中学生活で最後になるので、みんなで過ごせる時間を大切に、来年の今頃「全力でやりきった」と、胸をはって言えるようにしたいです。(竹本 美緒)
- 今年は、3年生になる年なので、普段の生活を今以上に落ち着いたものにしていきたいです。また、3役として、みんなの手本となるような言動ができるようになりたいです。また、2年生も残り少ないので、クラスとしても、学年としても、充実した日々が過ごせるようにしていきたいと思っています。(中野 小雪)

## 2B

- 3学期は、学級のみんなと過ごせる最後の学期になるので、級長として、最後まで自分のやるべきことをしっかりとやっていきたいです。学級を支え、まとめられるような人になり、みんなにとって最高の修了式をむかえられる手助けができればいいな、と思っています。3年生に向け、学年一丸となって頑張っていきたいです。(伊藤 涼馬)
- 私の今年の目標は、「全ての事に全力で積極的に行動する。」「人に流されない。」ということです。自ら進んで行動したり、発言したりすることが少ないので、呼びかけなど進んでできるようにしたいです。また、自分の意見をしっかりと、周りにながされないようにし、充実した1年を過ごしたいと思っています。(百合草琴美)
- 3学期は、3年生0学期ということで、毎日の生活を大切に「3年生なんだ！」という自覚をもって、頑張りたいです。自分は、1、2学期ともに3役としての行動が出来ていなかったのも、3学期は心機一転、みんなの手本となれるように頑張りたいです。(渡邊 伊織)
- 今年は受験生になるので、勉強をこれまで以上に頑張りたいです。また、残り半年の部活動を充実したものにしたいです。少ない日数ですが、後輩に教えられることは全部教えてチームのみんなとできる普段の練習や、試合の1つ1つを大切に全力でやっていきたいと思っています。(野田 奈佑)
- 準備万全で2年生を終了し、3年生をむかえられるよう、3学期は2分前着席や課題提出など、基本的なことをしっかりとやっていきたいと思っています。3年生になったら、とりわけ「勉強!!」だと思うので、覚悟をもって、今のうちから慣らしておきたいです。(近藤慎太郎)

